

## 『自動車検査員教習試験 問題と解説 北海道編 平成 26 年版』お詫びと追加訂正のお知らせ

弊社出版物「自動車検査員教習試験 問題と解説 北海道編 平成 26 年版」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。本書の内容に追加訂正がございます。この度はご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。追加訂正してお詫び致します。

頁数等	<b>第 4 章 年度別試験問題</b> <b>4-2 ▷平成 25 年度第 2 回自動車検査員教習修了試問</b> <b>242 頁 【8】 3.</b>	
追加内容	3. 車両総重量が 3,200kg の小型貨物自動車（自動車検査証の車体の形状がバン）の補助制動灯が点灯しなかったため、当該灯火器本体及び配線を取り外し基準に適合とした。	
	模範解答	○：審査規定 5-77-1、5-77-4 適用関係の整理
	解説	平成 21 年 12 月 31 日以前に製作されたバン型の貨物用自動車であって車両総重量が 3.5 t 以下のものについては、補助制動灯が任意灯火となる。従って、灯火器本体及び配線を取り外してある場合は、補助制動灯が装着されていないことになり、基準に適合する。

◎この問題は製作時期により適否が分かれます。弊社の担当者が「平成 19 年 12 月製作車」とされているものを見落とした結果、適否が判定できなくなり、この結果、問題自体を削除することとしました。追加訂正してお詫び申し上げます。